

科 目		ブレインジム Ⅲ（前期）				
担当教員	原田 明美	学年	2	履修期間	前期	
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種類	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
	目的	①心身のセルフチェックができるようになること ②手と目の連動 ③ボディイメージと体幹バランスがとれる ④リラックスできる方法を学ぶ				
2. 講義計画						
第 1 週	オリエンテーション・自己紹介カード作成					
第 2 週	心身のセルフチェック・シンキングキャップ、エナジーヨーヨー					
第 3 週	体の伸び、上・横・前屈 ボールコミュニケーション					
第 4 週	スパゲティゲーム・マットを使った前屈・後屈					
第 5 週	PACE・シンキングキャップ・カーフポンプ					
第 6 週	スパゲティゲーム、マットで伸び、バランスチェック					
第 7 週	∞字バランス（左右のバランス調節）バランスボール					
第 8 週	∞字バランス・ペア風船					
第 9 週	ウォーキング・転がしドッジボール					
第 10 週	心身のセルフチェック（正中線を意識する）					
第 11 週	PACE・屈伸・お手玉・パファーボール					
第 12 週	PACE・ネックロール・カーフポンプ					
第 13 週	腕回し、首回し・マットで体幹トレーニング・足首リラックス					
第 14 週	PACE・お手玉・ボールをカゴに入れる					
第 15 週	ウォーキング・転がしドッジボール					
第 16 週	ビーチボールアタックを全力でやる・体幹トレーニング					
第 17 週	前期振り返りシートの記入・PACE・ビーチバレー対戦					
第 18 週	体と脳を目覚めさせる・腕回し首回し					
3. 関連科目および注意点						
コミュニケーションの授業と関連。教室は基本講堂を使用 PACEは心身のセルフチェックに必要な準備						
4. 成績評価の方法						
ペーパー試験は実施せず 振り返りシート（レポート）で評価						
5. 教科書および参考書など						
	教科書	：なし				
	参考書	：なし				
6. 注意事項						

科 目		ブレインジムⅣ（後期）				
担当教員	原田 明美	学年	2	履修期間	後期	
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種類	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
	目的	①全身を協調させる運動 ②体のリラックス・協調 ③バランス感覚 ④チームワーク				
2. 講義計画						
第 1 週	PACE・シンキングキャップ・風船ラリー					
第 2 週	PACE・バドミントンのラケットで風船・シャトル5コの連続打ち					
第 3 週	ブレインボタン・バランスボタン・ボールエクササイズ					
第 4 週	ボールエクササイズ・ボディイメージ（二人ペア）					
第 5 週	PACE+バランスボタン・バスケットでドリブル・シュート					
第 6 週	PACE+バランスボタン・8の字運動・小さなボールを投げる					
第 7 週	PACE・ビーチボールを使って三人でエクササイズ					
第 8 週	PACE・マットを使った曲げ伸ばし、股関節の運動					
第 9 週	マットを使ったエクササイズ・エナジャイザー・ブレインボタン					
第 10 週	心身のセルフチェック・PACE・バドミントンのラリー					
第 11 週	体のリラックス・協調・コミュニケーション、バドミントン					
第 12 週	心身のセルフチェック・ラケットにボールをのせてバランス取り					
第 13 週	ネットを張って風船バレーとPACE					
第 14 週	心身のセルフチェック・PACE					
第 15 週	全身を強調させる運動・ビーチボールを使ったエクササイズ					
第 16 週	目、手、体の協調をはかる体幹トレーニング					
第 17 週	転がしドッジボール対戦・後期振り返りシート記入					
第 18 週	心身のセルフチェック・ブレインジムエクササイズ総合					
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
	振り返りシート（レポート）で評価する					
5. 教科書および参考書など						
	教科書	：なし				
	参考書	：なし				
6. 注意事項						

科 目		コミュニケーションⅢ（前期）				
担当教員	鈴木 就策	学年	2	履修期間	前期	
学科	社会生活学科					
	種類	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的	①自分の考えを相手に伝えることができること ②相手の話すことを理解し対応できること ③状況に応じたコミュニケーションをとれること					
2. 講義計画						
第 1 週	自己紹介					
第 2 週	マインドマップによる自己紹介					
第 3 週	電話がけ①（状況に応じた対応）					
第 4 週	電話がけ②（電話の取次ぎの復習）					
第 5 週	電話がけ③（メモ取りと対応の使い分け）					
第 6 週	絵を見て内容を説明する					
第 7 週	地図を見ながら道案内をする					
第 8 週	Yes/Noゲーム					
第 9 週	TPO（冠婚葬祭などの状況における挨拶、マナー）					
第 10 週	電話の取り方応用（状況を考えて対応する）					
第 11 週	ペーパータワー					
第 12 週	グループディスカッション①種類と基本演習					
第 13 週	グループディスカッション②自由討論型					
第 14 週	ワールドカフェ①					
第 15 週	マシュマロチャレンジ					
第 16 週	言語コミュニケーション					
第 17 週	非言語コミュニケーション					
第 18 週	質疑応答ゲーム					
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
	試験（実技試験）と平常点により評価する					
5. 教科書および参考書など						
教科書	：なし					
参考書	：なし					
6. 注意事項						

科 目		コミュニケーションⅣ（後期）				
担当教員	鈴木 就策	学年	2	履修期間	後期	
学科	社会生活学科					
	種類	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
	目的	①自分の考えを表現できること ②相手の言うことを理解できること ③会話を円滑に行えるスキルを身につけること				
2. 講義計画						
	第 1 週	会話を始めるスキル				
	第 2 週	会話を続けるスキル				
	第 3 週	会話を終わらせるスキル				
	第 4 週	グループディスカッション（選択型討論）				
	第 5 週	ワールドカフェ②				
	第 6 週	ディベート①（基本的なやり方）				
	第 7 週	ディベート②（実践）				
	第 8 週	ワールドカフェ③				
	第 9 週	グループディスカッション（課題解決型）				
	第 10 週	聞く姿勢とメモ取り				
	第 11 週	グループディスカッション（応用）				
	第 12 週	他己紹介、相手をほめる技術				
	第 13 週	挨拶（表情や手振りなどのスキルを加える）				
	第 14 週	ディベート③				
	第 15 週	表情伝言ゲーム				
	第 16 週	言葉の演出				
	第 17 週	言語・非言語コミュニケーションまとめ				
	第 18 週	面接練習				
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
	実技試験と平常点で評価する					
5. 教科書および参考書など						
	教科書	：なし				
	参考書	：なし				
6. 注意事項						

科 目		基礎国語Ⅲ（前期）				
担当教員	鈴木 就策	学年	2	履修期間	前期	
学科	社会生活学科					
	種類	講義	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
	目的	①これまで学んだ項目の復習 ②漢検などの資格試験に生かす ③コミュニケーションの際に必要なスキルの一つ				
2. 講義計画						
第 1 週	敬語の種類					
第 2 週	謙譲語と尊敬語の使い分け					
第 3 週	丁寧語と美化語					
第 4 週	ことわざ①					
第 5 週	四字熟語					
第 6 週	いろはかるた・歴史的仮名遣い					
第 7 週	歴史的仮名遣い・四字熟語応用					
第 8 週	四字熟語応用のプリント演習					
第 9 週	慣用句の演習①					
第 10 週	慣用句の演習②					
第 11 週	基礎構文力①					
第 12 週	基礎構文力②					
第 13 週	熟語の構成（初級）					
第 14 週	熟語の構成（中級）					
第 15 週	ことわざ②					
第 16 週	類義語・対義語・多義語応用					
第 17 週	語句の総合演習①					
第 18 週	語句の総合演習②					
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
	筆記試験と平常点により評価する					
5. 教科書および参考書など						
	教科書	：なし				
	参考書	：なし				
6. 注意事項						

科 目		基礎国語Ⅳ（後期）				
担当教員	鈴木 就策	学年	2	履修期間	後期	
学科	社会生活学科					
	種類	講義	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的	①社会人として必要な表現力を養う ②検定などの目標達成のための準備 ③報告、伝達のための基本的なスキルを身につける					
2. 講義計画						
第 1 週	類義語・多義語・対義語					
第 2 週	基本構文力①					
第 3 週	基本構文力②					
第 4 週	基本的な文章を与えられた条件で書く					
第 5 週	語彙問題演習（中級）					
第 6 週	語彙問題演習（応用）					
第 7 週	漢検対策					
第 8 週	敬語の復習と応用					
第 9 週	総合語彙力演習①					
第 10 週	総合語彙力演習②					
第 11 週	文章の構成①					
第 12 週	文章の構成②					
第 13 週	テーマに沿った作文					
第 14 週	慣用句・四字熟語①					
第 15 週	慣用句・四字熟語②					
第 16 週	漢検対策					
第 17 週	間違いやすい日本語表現					
第 18 週	小論文					
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
	試験（筆記試験）と平常点で評価					
5. 教科書および参考書など						
教科書	：なし					
参考書	：なし					
6. 注意事項						

科 目	人間生活論Ⅲ（前期）				
担当教員	石川美雪	学年	2年	履修期間	前期
学 科	社会生活学科				
種類	講義	単位時間	34 単位時間		
1. 概要					
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立した生活の確立 ・ 自信を持って自分らしく生きる。 ・ 社会参加の意義や方法を学ぶ 				
2. 講義計画					
第 1 週	健康管理①				
第 2 週	健康管理②				
第 3 週	食生活①				
第 4 週	食生活②				
第 5 週	セルフケア①				
第 6 週	セルフケア②				
第 7 週	時間管理①				
第 8 週	時間管理②				
第 9 週	安全・危機管理①				
第 10 週	安全・危機管理②				
第 11 週	防災①				
第 12 週	防災②				
第 13 週	金銭管理①				
第 14 週	金銭管理②				
第 15 週	掃除・整理①				
第 16 週	掃除・整理②				
3. 関連科目及び注意点					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生の日常を把握し、日々の生活と密着させる。 ・ 常に「自立」を意識させる。 ・ 自己選択や自己決定を重視する。 ・ グループ学習をベースとし意見交換や経験の分かち合いにつなぐ。 					
4. 成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平常点・定期試験による評価 					
5. 教科書及び参考書など					
教科書	・ 社会性活カプログラム・マニュアル				
参考書	:				
6. 注意事項					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来を見据えた生活観を考える時間とする。 					

科 目		人間生活論Ⅳ（後期）				
担当教員	石川美雪	学年	2年	履修期間	後期	
学科	社会生活学科					
種類	講義	単位時間	34 単位時間			
1. 概要						
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立した生活の確立 ・ 自信を持って自分らしく生きる。 ・ 社会参加の意義や方法を学ぶ 					
2. 講義計画						
第 1 週	働く①					
第 2 週	働く②					
第 3 週	コミュニケーションと人間関係①					
第 4 週	コミュニケーションと人間関係②					
第 5 週	余暇①					
第 6 週	余暇②					
第 7 週	外出①					
第 8 週	外出②					
第 9 週	社会参加①					
第 10 週	社会参加②					
第 11 週	男女交際と性①					
第 12 週	男女交際と性②					
第 13 週	結婚①					
第 14 週	結婚②					
第 15 週	育児①					
第 16 週	育児②					
3. 関連科目及び注意点						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生の日常を把握し、日々の生活と密着させる。 ・ 常に「自立」を意識させる。 ・ 自己選択や自己決定を重視する。 ・ グループ学習をベースとし意見交換や経験の分かち合いにつなぐ。 						
4. 成績評価の方法						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平常点・定期試験による評価 						
5. 教科書及び参考書など						
教科書	・ 社会性活カプログラム・マニュアル					
参考書	:					
6. 注意事項						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来を見据えた生活観を考える時間とする。 						

科 目		基礎教養Ⅲ（前期）				
担当教員	石川美雪	学年	2年	履修期間	前期	
学科	社会生活学科					
種類	講義	単位時間	68 単位時間			
1. 概要						
目的 ・ 社会人に向けて必要なる知識や経験を学び、人格を高める心や姿勢を身につける						
2. 講義計画						
第 1 週	季節の昔からの風習					
第 2 週	美文字					
第 3 週	習字					
第 4 週	音楽鑑賞					
第 5 週	DVD 鑑賞					
第 6 週	社会人の基礎マナー					
第 7 週	日常のマナー					
第 8 週	テーブルマナー					
第 9 週	訪問マナー					
第 10 週	お土産マナー					
第 11 週	お見舞いマナー					
第 12 週	冠婚葬祭マナー					
第 13 週	電話・メールマナー					
第 14 週	絵本セラピー					
第 15 週	ラッピング					
第 16 週	心を整える曼茶羅ぬりえ					
3. 関連科目及び注意点						
4. 成績評価の方法						
・ 平常点・定期試験による評価						
5. 教科書及び参考書など						
教科書 :						
参考書 :						
6. 注意事項						
・ いろいろな体験を通して、経験値を積み上げるように進める。						

科 目	基礎教養Ⅳ（後期）					
担当教員	石川美雪	学年	2年	履修期間	後期	
学 科	社会生活学科					
	種類	講義	単位時間	68 単位時間		
1. 概要	目的 ・ 社会人に向けて必要なる知識や経験を学び、人格を高める心や姿勢を身につける					
2. 講義計画	第 1 週 裁縫ボタンつけ・スナップつけ① 第 2 週 裁縫ボタンつけ・スナップつけ② 第 3 週 アイロンかけ 第 4 週 洗濯の仕方 第 5 週 栄養学 第 6 週 カロリー計算 第 7 週 レシピ作成① 第 8 週 レシピ作成② 第 9 週 切り絵① 第 10 週 切りえ② 第 11 週 カード作成① 第 12 週 カード作成② 第 13 週 リース作成① 第 14 週 リース作成② 第 15 週 手紙の書き方① 第 16 週 手紙の書き方②					
3. 関連科目及び注意点						
4. 成績評価の方法	・ 平常点・定期試験による評価					
5. 教科書及び参考書など	教科書 : 参考書 :					
6. 注意事項	・ いろいろな体験を通して、経験値を積み上げるように進める。					

科 目	SST I (前期)				
担当教員	石川美雪	学年	2年生	履修期間	前期
学科	社会生活学科				
	種類	演習	単位時間	34 単位時間	
1. 概要					
	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が社会の中でどのように生きていくか ・自分が社会とどのようにつながるかを考える ・人間関係の構築とうまく生きるコツを身につける 			
2. 講義計画					
	第 1 週	自己紹介			
	第 2 週	自己紹介			
	第 3 週	相手の話を聞く			
	第 4 週	相手の話を聞く			
	第 5 週	相手に質問してみよう			
	第 6 週	相手に質問してみよう			
	第 7 週	紹介してみよう			
	第 8 週	紹介してみよう			
	第 9 週	確認してみよう			
	第 10 週	確認してみよう			
	第 11 週	上手にお願いする方法			
	第 12 週	上手にお願いする方法			
	第 13 週	報告・連絡・相談するには			
	第 14 週	報告・連絡・相談するには			
	第 15 週	対人コミュニケーション			
	第 16 週	対人コミュニケーション			
3. 関連科目及び注意点					
	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション教育とソーシャルスキルやキャリア教育を中心にグループワークを実践し、ロールプレイや変化に富んだ実習を多く入れる。 				
4. 成績評価の方法					
	<ul style="list-style-type: none"> ・平常点・定期試験による評価 				
5. 教科書及び参考書など					
	教科書	:			
	参考書	:みるみる会話力がつくノート			
6. 注意事項 ・授業導入としてエンカウンターをスキルの指導の般化・定着化課題として行う					

科 目	SST II (後期)					
担当教員	石川美雪	学年	2年	履修期間	後期	
学 科	社会生活学科					
	種類	演習	単位時間	34 単位時間		
1. 概要						
	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が社会の中でどのように生きていくか ・自分が社会とどのようにつながるかを考える ・人間関係の構築とうまく生きるコツを身につける 				
2. 講義計画						
	第 1 週	対人コミュニケーション①				
	第 2 週	対人コミュニケーション②				
	第 3 週	グループワーク①				
	第 4 週	グループワーク②				
	第 5 週	グループワーク③				
	第 6 週	プレゼンテーション①				
	第 7 週	プレゼンテーション②				
	第 8 週	言葉をふやそう①				
	第 9 週	言葉をふやそう②				
	第 10 週	言葉をふやそう③				
	第 11 週	将来を考えよう①				
	第 12 週	将来を考えよう②				
	第 13 週	あらたまった表現を知ろう①				
	第 14 週	あらたまった表現を知ろう②				
	第 15 週	ピラミッドストラクチャー①				
	第 16 週	ピラミッドストラクチャー②				
3. 関連科目及び注意点						
	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション教育とソーシャルスキルやキャリア教育を中心にグループワークを実践し、ロールプレイや変化に富んだ実習を多く入れる。 					
4. 成績評価の方法						
	<ul style="list-style-type: none"> ・平常点・定期試験による評価 					
5. 教科書及び参考書など						
	教科書	:				
	参考書	:みるみる会話力がつくノート				
6. 注意事項 ・授業導入としてエンカウンターをスキルの指導の般化・定着化課題として行う						

科 目		社会生活実習Ⅲ（前期）				
担当教員	石川美雪	学年	2年	履修期間	前期	
学科	社会生活学科					
	種類	演習	単位時間	68 単位時間		
1. 概要						
	目的	他の領域・教科での学びを総合的に取り入れ、社会で体験するであろう活動や、そのために必要なスキルを身に付ける。				
2. 講義計画						
	第 1 週	実行機能ワーク=プランニング				
	第 2 週	実行機能ワーク=優先順位				
	第 3 週	実行機能ワーク=時間管理				
	第 4 週	調理実習①				
	第 5 週	調理実習②				
	第 6 週	調理実習③				
	第 7 週	調理実習④				
	第 8 週	花壇整理①				
	第 9 週	花壇整理②				
	第 10 週	インターンシップ①				
	第 11 週	インターンシップ②				
	第 12 週	インターンシップ③				
	第 13 週	インターンシップ④				
	第 14 週	卒業研究準備①				
	第 15 週	卒業研究準備②				
	第 16 週	卒業研究準備③				
3. 関連科目及び注意点						
4. 成績評価の方法						
	・平常点・定期試験による評価					
5. 教科書及び参考書など						
	教科書	:				
	参考書	:				
6. 注意事項						

科 目		社会生活実習Ⅳ（後期）				
担当教員	石川美雪	学年	2年	履修期間	後期	
学科	社会生活学科					
	種類	演習	単位時間	68 単位時間		
1. 概要						
	目的	他の領域・教科での学びを総合的に取り入れ、社会で体験するであろう活動や、そのために必要なスキルを身に付ける。				
2. 講義計画						
	第 1 週	卒業研究準備①				
	第 2 週	卒業研究準備②				
	第 3 週	インターンシップ①				
	第 4 週	インターンシップ②				
	第 5 週	災害に備える				
	第 6 週	災害訓練				
	第 7 週	調理実習①				
	第 8 週	調理実習②				
	第 9 週	調理実習③				
	第 10 週	卒業研究まとめ①				
	第 11 週	卒業研究まとめ②				
	第 12 週	卒業研究まとめ③				
	第 13 週	卒業研究リハーサル①				
	第 14 週	卒業研究リハーサル②				
	第 15 週	感謝の手紙①・ボランティア活動				
	第 16 週	感謝の手紙②・ボランティア活動				
3. 関連科目及び注意点						
4. 成績評価の方法						
	・平常点・定期試験による評価					
5. 教科書及び参考書など						
	教科書	:				
	参考書	:				
6. 注意事項						

科 目	就職対策 I (前期)					
担当教員	石川美雪	学年	2年	履修期間	前期	
学科	社会生活学科					
	種類	演習	単位時間	34 単位時間		
1. 概要						
	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 『考動力』を身につけること ・ 自分に自信をつける 				
2. 講義計画						
	第 1 週	学生生活を見直す				
	第 2 週	自分のことを知る				
	第 3 週	業界（業種）、職業、会社のことを知る				
	第 4 週	方向性を決める				
	第 5 週	自己アピールを作成				
	第 6 週	履歴書を作成				
	第 7 週	ハローワーク活動①				
	第 8 週	ハローワーク活動②				
	第 9 週	ハローワーク活動③				
	第 10 週	求人検討				
	第 11 週	志望動機作成				
	第 12 週	求人検討				
	第 13 週	志望動機作成				
	第 14 週	求人検討				
	第 15 週	志望動機作成				
	第 16 週	求人検討				
3. 関連科目及び注意点						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 着実に自分を見つめ、段階を踏みながら自己決定に進める。 					
4. 成績評価の方法						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平常点・定期試験による評価 					
5. 教科書及び参考書など						
	教科書	:				
	参考書	:				
6. 注意事項						

科 目	就職対策Ⅱ（後期）					
担当教員	石川美雪	学年	2年	履修期間	後期	
学科	社会生活学科					
	種類	演習	単位時間	34 単位時間		
1. 概要						
	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 『考動力』を身につけること ・ 自分に自信をつける 				
2. 講義計画						
	第 1 週	ハローワーク活動①				
	第 2 週	ハローワーク活動②				
	第 3 週	ハローワーク活動③				
	第 4 週	求人検討①				
	第 5 週	求人検討②				
	第 6 週	求人検討③				
	第 7 週	志望動機作成・面接指導①				
	第 8 週	志望動機作成・面接指導②				
	第 9 週	志望動機作成・面接指導③				
	第 10 週	ハローワーク活動④				
	第 11 週	ハローワーク活動⑤				
	第 12 週	ハローワーク活動⑥				
	第 13 週	求人検討④				
	第 14 週	志望動機作成・面接指導④				
	第 15 週	志望動機作成・面接指導⑤				
	第 16 週	志望動機作成・面接指導⑥				
3. 関連科目及び注意点						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 着実に自分を見つめ、段階を踏みながら自己決定に進める。 					
4. 成績評価の方法						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平常点・定期試験による評価 					
5. 教科書及び参考書など						
	教科書	:				
	参考書	:				
6. 注意事項						

科 目		検定対策Ⅲ（前期）				
担当教員	石川美雪	学年	2	履修期間	前期	
学科	社会生活学科					
	種類	演習	単位時間	68 単位時間		
1. 概要						
	目的	・目標を持って、資格取得を目指し、自信につなぐ				
2. 講義計画						
	第 1 週	どのような検定を目指すか、検討し、計画を立てる				
	第 2 週	漢字検定ステップ1～・ワープロ検定問題1・エクセル問題1				
	第 3 週	漢字検定ステップ1・ワープロ検定問題1・エクセル問題1				
	第 4 週	漢字検定ステップ2・ワープロ検定問題2・エクセル問題2				
	第 5 週	漢字検定ステップ3・ワープロ検定問題3・エクセル問題3				
	第 6 週	漢字検定ステップ4・ワープロ検定問題4・エクセル問題4				
	第 7 週	漢字検定ステップ5・ワープロ検定問題5・エクセル問題5				
	第 8 週	漢字検定ステップ6・ワープロ検定問題6・エクセル問題6				
	第 9 週	漢字検定ステップ7・ワープロ検定問題7・エクセル問題7				
	第 10 週	漢字検定ステップ8・ワープロ検定問題8・エクセル問題8				
	第 11 週	漢字検定ステップ9・ワープロ検定問題9・エクセル問題9				
	第 12 週	漢字検定ステップ1～・ワープロ検定問題10・エクセル問題10				
	第 13 週	漢字検定ステップ11・ワープロ検定問題11・エクセル問題11				
	第 14 週	漢字検定ステップ12・ワープロ検定問題12・エクセル問題12				
	第 15 週	漢字検定ステップ13・ワープロ検定問題13・エクセル問題13				
	第 16 週	漢字検定ステップ14・ワープロ検定問題14・エクセル問題14				
	第 17 週	漢字検定ステップ15・ワープロ検定問題15・エクセル問題15				
	第 18 週	漢字検定ステップ16・ワープロ検定問題16・エクセル問題16				
3. 関連科目及び注意点						
	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時漢字学習ステップを継続的に進める⇒解き直し⇒過去問に取り組む（11月・1月）の受験を目指す。 パソコン検定は、授業での過去問を重点的に取り組む。 					
4. 成績評価の方法						
	<ul style="list-style-type: none"> ・平常点・定期試験による評価 ・毎時間、進捗や達成率を確認し、受験時期に合格のめどの立つようにアドバイス 					
5. 教科書及び参考書など						
	教科書	:				
	参考書	:				
6. 注意事項						

科 目		検定対策Ⅳ（後期）				
担当教員	石川美雪	学年	2	履修期間	後期	
学科	社会生活学科					
	種類	演習	単位時間	68 単位時間		
1. 概要						
	目的	・目標を持って、資格取得を目指し、自信につなぐ				
2. 講義計画						
	第 1 週	漢字検定ステップ17・ワープロ検定問題17・エクセル問題17				
	第 2 週	漢字検定ステップ18・ワープロ検定問題18・エクセル問題18				
	第 3 週	漢字検定ステップ19・ワープロ検定問題19・エクセル問題19				
	第 4 週	漢字検定ステップ20・ワープロ検定問題20・エクセル問題20				
	第 5 週	漢字検定ステップ21・ワープロ検定問題21・エクセル問題21				
	第 6 週	漢字検定ステップ22・ワープロ検定問題22・エクセル問題22				
	第 7 週	漢字検定ステップ23・ワープロ検定問題23・エクセル問題23				
	第 8 週	漢字検定ステップ24・ワープロ検定問題24・エクセル問題24				
	第 9 週	漢字検定ステップ25・ワープロ検定問題25・エクセル問題25				
	第 10 週	漢字検定ステップ26・ワープロ検定問題26・エクセル問題26				
	第 11 週	漢字検定ステップ27・ワープロ検定問題27・エクセル問題27				
	第 12 週	漢字検定ステップ28・ワープロ検定問題28・エクセル問題28				
	第 13 週	漢字検定ステップ29・ワープロ検定問題29・エクセル問題29				
	第 14 週	漢字検定ステップ31・ワープロ検定問題31・エクセル問題31				
	第 15 週	漢字検定ステップ32・ワープロ検定問題32・エクセル問題32				
	第 16 週	漢字検定ステップ33・ワープロ検定問題33・エクセル問題33				
	第 17 週	漢字検定ステップ34・ワープロ検定問題34・エクセル問題34				
	第 18 週	漢字検定ステップ35・ワープロ検定問題35・エクセル問題35				
3. 関連科目及び注意点						
	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時漢字学習ステップを継続的に進める⇒解き直し⇒過去問に取り組む（11月・1月）の受験を目指す。 パソコン検定は、授業での過去問を重点的に取り組む。 					
4. 成績評価の方法						
	<ul style="list-style-type: none"> ・平常点・定期試験による評価 ・毎時間、進度や達成率を確認し、受験時期に合格のめどの立つようにアドバイス 					
5. 教科書及び参考書など						
	教科書	:				
	参考書	:				
6. 注意事項						

科 目		芸術表現実習Ⅲ（前期）				
担当教員	杉崎 英利	学年	2	履修期間	前期	
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種類	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
	目的	①集中力の持続とあきらめない努力を身につける ②発想力と独創性を養う ③グラディエーション、調色を知る				
2. 講義計画						
	第 1 週	イメージ画の基礎				
	第 2 週	チョーク画の基本・「虹」を描く				
	第 3 週	色の意味・春のイメージ画「桜」				
	第 4 週	造形芸術「心の形」紙粘土で作る立体表現				
	第 5 週	100枚マラソン絵画（30分以内に絵画を100作品描く）				
	第 6 週	補色残像の不思議絵				
	第 7 週	エコアート「ペーパービーズアクセサリ」（古紙の利用）				
	第 8 週	コロリアージュ（精密ぬり絵・大人のぬり絵）				
	第 9 週	木工芸…車を作る（端切れ材料で未来の車を作る）				
	第 10 週	CDジャケット製作（デザイン・創造力）				
	第 11 週	木工芸「船を作る」				
	第 12 週	点描画によるイメージ画				
	第 13 週	空き缶アート				
	第 14 週	絵手紙・夏のイメージ画（暑中見舞い）				
	第 15 週	手作りスライム（手触りの触感を学ぶ）				
	第 16 週	コラージュとは				
	第 17 週	コラージュ（チラシ、雑誌等を切り貼りする）				
	第 18 週	作品振り返り感想文を提出				
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
	過去の作品画像を見て自己評価をする作品振り返り感想文を提出					
5. 教科書および参考書など						
	教科書	：なし				
	参考書	：なし				
6. 注意事項						

科 目		芸術表現実習Ⅳ（後期）				
担当教員	杉崎 英利	学年	2	履修期間	後期	
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種類	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
	目的	①発想力と自己投影 ②集中力と持続性 ③インスピレーション ④指先の運動で脳を活性化させる				
2. 講義計画						
第 1 週	スクラッチアート					
第 2 週	ウッドアクセサリー					
第 3 週	紅葉狩り（外出あり）					
第 4 週	宇宙人を描く					
第 5 週	ハサミで切り絵「雪に結晶」に挑戦					
第 6 週	滲み絵（チョークを粉にして水に溶く）					
第 7 週	紙飛行機					
第 8 週	クリスマスカード					
第 9 週	デコパージュ					
第 10 週	絵本セラピー					
第 11 週	ちぎり絵					
第 12 週	マークのデザイン					
第 13 週	冬のイメージ画①					
第 14 週	冬のイメージ画②					
第 15 週	手作り絵本製作①					
第 16 週	手作り絵本製作②					
第 17 週	手作り絵本製作③					
第 18 週	後期試験（まとめ）					
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
過去の作品画像を見て自己評価をする作品振り返り感想文を提出						
5. 教科書および参考書など						
	教科書	：なし				
	参考書	：なし				
6. 注意事項						

科 目		音楽表現Ⅲ（前期）				
担当教員	鈴木 日出代	学年	2	履修期間	前期	
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種類	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
	目的	①発声法を学ぶ ②テーマに沿った曲を唄い、聞くこと				
2. 講義計画						
第 1 週	パタカラと早口言葉・身のまわり音クイズ・唄う	(10曲)				
第 2 週	歌詞の中からの問題・唄う	(11曲)				
第 3 週	パタカラと魚の名前・身のまわり音クイズ・唄う	(9曲)				
第 4 週	パラカラ・魚・調味料の名前をあげる・唄う	(9曲)				
第 5 週	唄う	(10曲) 聴く (1曲)				
第 6 週	パタカラ・Scatman・唄う	(8曲)				
第 7 週	パタカラ・唄う・曲名に数字の入る歌の〇〇をうめる					
第 8 週	パタカラ・早口言葉とメロディ・ウェディングソング特集					
第 9 週	音域を変えてパタカラ (F~Bb) ・トルコ行進曲・唄う	(9曲)				
第 10 週	音域を変えてパタカラ (C~G) ・唄う	(10曲) 聴く (4曲)				
第 11 週	音域を変えてパタカラ (C,G,A) ・じゅげむ・唄う	(11曲) 聴く				
第 12 週	音域を変えてパタカラ (C,D,E,F移調) リズム打ちを入れて唄う					
第 13 週	音域を変えてパタカラ、スタッカート・中高生時代の合唱曲					
第 14 週	音域を変えて発声・中高生時代の合唱曲					
第 15 週	パタカラ・北の国から、夏のイメージの曲を唄う					
第 16 週	パタカラ・北の国から、夏の情景が浮かぶ曲を唄う					
第 17 週	パタカラ・北の国からを音域を変えて唄う【復習】					
第 18 週	パタカラ・北の国から、これまでの曲で好きな曲を唄う					
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
試験は行わず、平常点で評価する						
5. 教科書および参考書など						
	教科書	：なし				
	参考書	：なし				
6. 注意事項						

科 目		音楽表現Ⅳ（後期）				
担当教員	鈴木 日出代	学年	2	履修期間	後期	
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種類	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
	目的	①季節のイメージに合う曲を唄う ②模唱 ③2/4の基礎リズムを学ぶ				
2. 講義計画						
第 1 週	パタカラ、北の国から・合唱でよく歌われる曲					
第 2 週	北の国から・パタカラ・きらきら星・唄う・模唱・季節テーマ曲					
第 3 週	パタカラ、北の国から・秋の情景歌・秋の行事歌					
第 4 週	パタカラ、北の国から・秋のイメージ曲・同時唱					
第 5 週	パタカラ、北の国から・ワインに合う曲・シャンソン					
第 6 週	パタカラ・北の国から・イエヴァンポルカ、模唱					
第 7 週	パタカラ・北の国から・イエヴァンポルカ、2/4の基礎リズム					
第 8 週	パタカラ・北の国から・イエヴァンポルカ 2/4の基礎リズム					
第 9 週	パタカラ・北の国から・イエヴァンポルカ、模唱とJ-Pop					
第 10 週	パタカラ・北の国から・イエヴァンポルカ、2/4の基礎リズム					
第 11 週	パタカラ・北の国から・イエヴァンポルカ、冬景色の歌を唄う					
第 12 週	パタカラ・北の国から・イエヴァンポルカ、冬景色の歌の意味					
第 13 週	パタカラ・北の国から、唄う					
第 14 週	冬景色、冬の夜の一番の歌詞を覚えて唄うテスト					
第 15 週	パタカラ・北の国から・イエヴァンポルカ、唄う					
第 16 週	パタカラ・北の国から・イエヴァンポルカ、唄う					
第 17 週	パタカラ・北の国から・イエヴァンポルカ、模唱、2/4 基礎リズム					
第 18 週	パタカラ・北の国から、これまでの歌で好きな歌を選んで唄う					
3. 関連科目および注意点						
パタカラは口の周りの筋肉や舌の動きをスムーズにするための準備運動						
4. 成績評価の方法						
試験は実施せず、平常点で評価						
5. 教科書および参考書など						
	教科書	：なし				
	参考書	：なし				
6. 注意事項						

科 目		職務実践Ⅲ（前期）				
担当教員	横田 潤一	学年	2	履修期間	前期	
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種類	演習	単位時間	68	単位時間	
1. 概要						
	目的	細かな作業に慣れ、その中でスピードなども意識できるようになること				
2. 講義計画						
第 1 週	折り紙を使った相互差込作業					
第 2 週	点を結ぶ組み合わせの確認作業【三種類】					
第 3 週	短冊の組み合わせによる幾何学模様の製作					
第 4 週	点枠を利用した三角作りと色塗り					
第 5 週	幾何学模様の模写と色塗り					
第 6 週	組み紙作成【レベル1】					
第 7 週	組み紙作成【レベル2】（三枚の三角形の組み込み）					
第 8 週	組み紙作成【レベル3】（斜め繰り返し）					
第 9 週	ボルト・ナット・座金、割り箸＋袋、おはじき＋袋の作業実習					
第 10 週	学校の花壇の清掃					
第 11 週	毛糸を利用した指編み①、三つの作業実習					
第 12 週	毛糸を利用した指編み②（完成品）					
第 13 週	毛糸を利用した指編み（Ⅱ-①）					
第 14 週	毛糸を利用した指編み（Ⅱ-②）					
第 15 週	三種類の作業実習					
第 16 週	平面図からの立体的な楔形製作①					
第 17 週	平面図からの立体的な楔形製作②					
第 18 週	これまでの作品の自己評価と反省					
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
	平常点および実技試験により評価					
5. 教科書および参考書など						
	教科書	：なし				
	参考書	：なし				
6. 注意事項						

科 目		職務実践Ⅳ（後期）				
担当教員	横田 潤一	学年	2	履修期間	後期	
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種類	演習	単位時間	68	単位時間	
1. 概要						
	目的	細やかな作業や共同作業を実践し、その過程において報告や安全の確認、スピードなどを意識することができるようにすること				
2. 講義計画						
第 1 週	ビーズ梱包作業					
第 2 週	ブレスレッド作り					
第 3 週	住所仕分け作業					
第 4 週	ミサンガ作り					
第 5 週	ペーパークラフト					
第 6 週	ピッキング①					
第 7 週	羊毛ゴミ取り					
第 8 週	アイロンビーズ作成					
第 9 週	宛名書き					
第 10 週	スタンプ押し					
第 11 週	押印					
第 12 週	パソコンデータ入力①					
第 13 週	ペン字の練習					
第 14 週	給与計算					
第 15 週	ピッキング②					
第 16 週	パソコンデータ入力②					
第 17 週	総合的な実習作業					
第 18 週	反省と自己評価					
3. 関連科目および注意点						
	インターンシップ等					
4. 成績評価の方法						
	平常点および定期試験（実技試験）により評価					
5. 教科書および参考書など						
	教科書	：なし				
	参考書	：なし				
6. 注意事項						

科 目	パソコン応用実習 I (前期)					
担当教員	藤山 千尋	学年	2	履修期間	前期	
学科	社会生活学科					
	種類	演習	単位時間	34 単位時間		
1. 概要						
	目的	① 日常生活や職場でパソコンを効果的に活用する力を身につける ② パソコンを使用しての集中力・作業の正確性の向上を図る ③ ワープロ検定、情報処理技能検定（表計算）への目標を持ち、学習を進める				
2. 講義計画						
		① ワード～名刺の作成 ② ワード～履歴書の作成 ③ ワード～地図の挿入・写真の加工 ④ エクセル～IF関数 ⑤ エクセル～ROUNDUP関数、ROUNDDOWN関数 ⑥ エクセル～RANK関数 ⑦ エクセル～絶対参照 ⑧ エクセル～情報処理技能検定（表計算）3級演習問題 ⑨ パワーポイント～基本操作 ⑩ パワーポイント～スライドのデザイン・レイアウト ⑪ パワーポイント～図形・表・グラフの挿入 ⑫ パワーポイント～動画の挿入・再生 ⑬ パワーポイント～アニメーション・画面切り替えの設定 ⑭ パワーポイント～スライドショーの実行				
		※ワープロ検定・情報処理技能検定（表計算）対策（各自の級にそって進める）				
3. 関連科目及び注意点						
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年次の学習内容の理解度・定着度に応じて復習を行う ・ 各項目の理解度を確認しながら、丁寧に進める 				
4. 成績評価の方法						
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 平常点・定期試験による評価 				
5. 教科書及び参考書など						
		「プレゼンテーション作成検定試験過去問題」 < https://www.goukaku.ne.jp/test_presen.html > 「ワープロ検定模擬問題集」「情報処理技能検定試験（表計算）模擬問題集」 「文書デザイン検定試験模擬問題集」				
6. 注意事項						

科 目	パソコン応用実習Ⅱ（後期）					
担当教員	藤山 千尋	学年	2	履修期間	後期	
学科	社会生活学科					
	種類	演習	単位時間	34 単位時間		
1. 概要						
	目的	① 日常生活や職場でパソコンを効果的に活用する力を身につける ② パソコンを使用しての集中力・作業の正確性の向上を図る ③ ワープロ検定、情報処理技能検定（表計算）への目標を持ち、学習を進める				
2. 講義計画						
		① ワード～段組みの設定 ② ワード～差し込み印刷 ③ ワード～エクセルの表・グラフの貼り付け ④ エクセル～VLOOKUP関数 ⑤ エクセル～AND関数・OR関数 ⑥ エクセル～TODAY関数・NOW関数 ⑦ エクセル～グラフ作成（縦棒・横棒・折れ線・円） ⑧ エクセル～情報処理技能検定（表計算）準2級演習問題Ⅰ ⑨ エクセル～情報処理技能検定（表計算）準2級演習問題Ⅱ ⑩ エクセル～情報処理技能検定（表計算）準2級演習問題Ⅲ ⑪ パワーポイント～プレゼンテーション作成検定2級演習問題Ⅰ ⑫ パワーポイント～プレゼンテーション作成検定2級演習問題Ⅱ ⑬ パワーポイント～プレゼンテーション作成検定2級演習問題Ⅲ ⑭ 総復習Ⅰ（ワード） ⑮ 総復習Ⅱ（エクセル） ⑯ 総復習Ⅲ（パワーポイント）				
		※ワープロ検定・情報処理技能検定（表計算）対策（各自の級にそって進める）				
3. 関連科目及び注意点						
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年次の学習内容の理解度・定着度に応じて復習を行う ・ 各項目の理解度を確認しながら、丁寧に進める 				
4. 成績評価の方法						
		・ 平常点・定期試験による評価				
5. 教科書及び参考書など						
		「プレゼンテーション作成検定試験過去問題」 < https://www.goukaku.ne.jp/test_presen.html > 「ワープロ検定模擬問題集」「情報処理技能検定試験（表計算）模擬問題集」 「文書デザイン検定試験模擬問題集」				
6. 注意事項						